

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月23日
住 所 上尾市西門前308
県内企業等の名称 株式会社二重作商店
代表者役職 氏名 代表取締役社長 二重作 和哉

株式会社二重作商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念のなかにある2つの文言。
◆青果物流通を通して地域社会に貢献しよう。
◆常に時流に適応しよう。
営利法人でありつつも、世界の潮流にあわせて社会貢献を継続していくこと。
そんな思いが込められている。これはSDGsを達成するためのパートナーシップを実現するものであり、社員一人一人が強く意識し行動することで、「誰一人取り残さない」SDGsの達成に向けて貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	◆EVなど環境配慮型トラックへの入れ替えによるCO2排出量削減。 <現状:2021年実績> ・環境配慮型トラックの導入率:0%(0台/27台)	<2030年に向けた指標> 環境配慮型トラックの導入率:50%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型トラックの導入率:5%以上
社会	◆青果を通して、食と健康への社会貢献 ①デイケアサービスセンター等、冷凍食品が中心となっている給食事業へ、鮮度と栄養価の高い青果物の提供。②施設への野菜を使った「市場飯」等の無償提供などの交流活動の実施。 <現状:2021年実績> ①年1回 ②年0回	<2030年に向けた指標> ①年4回の継続 ②年12回(毎月1回)実施 <取組開始3年後に向けた指標> ①年4回の提供 ②年0回
経済	◆地域企業と連携した新たなビジネスの創出 産廃処理業の企業と、食品ロスに向けた協議を開始し、「ごみを未然になくす」試みに向け活動し、廃棄見込青果を廃棄前に販売できる仕組みを構築し、青果販売量を増加。 <現状:2021年>廃棄見込青果販売量:0t/年(廃棄量18t/年)	<2030年に向けた指標> 廃棄見込青果販売量:9t/年(廃棄量9t/年) <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄見込青果販売量:1.8t/年(廃棄量16.2t/年)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。